



入船だより

よこはましりついでりふねしょうがっこう
横浜市立入船小学校
こうちょう なかむら きみとし
校長 中村 公俊
がっこう
学校だより 12月号
れいわ ねん がつ にちはっこう
令和4年11月30日発行

けんこうだいいち 健康第一！

がっこうちょう なかむら きみとし
学校長 中村 公俊

わたくしごと せんげつ もうまくはくり わずら しゅうかん にゅういん しゅじゅつ
私事ですが、先月、「網膜剥離」を患い、1週間ほど入院、手術をしました。
ちゅうじゅんごろ め かん つか
10月中旬頃から「目がチカチカする。」と感じていましたが、疲れがたまっているのかな、
おも めぐすり たいおう じょよ め ひだりがわ くも み
くらいに思い、目薬などで対応していました。しかし、徐々に目の左側が曇って見えるようになり、「これは何かある。」と眼科を受診したところ、「網膜剥離が進行しています。できるだけ早く手術が必要です。」と診断を受け、緊急入院、手術を受けることになりました。

もうまくはくり しつめい こわ びょうき きょういくいいんかい
網膜剥離は、そのままにしておくとう失明につながる、とても怖い病気です。教育委員会や、
ほんこうしょくいん がっこう たく わたし ちりょう せんねん
本校職員に学校のことを託し、私は治療に専念しました。

め しゅじゅつ ぶ じ お ご いっていきかんあんせい
目の手術は無事に終わりましたが、その後も一定期間安静にしていなくてはならず、また、
か にゅういんちゅう めんかい きんし いまがっこう なに
コロナ禍のため、入院中は面会も禁止でした。「今学校では何をしているのかな。子どもたちは元気に登校しているのかな。」と考えながら日々を過ごしました。

たいいん こ め だいじょうぶ よ
退院してからは、子どもたちから「目は大丈夫？」や「はやく良くなってください。」など、たくさんのお便りをもらいました。健気な子どもたちの気持ちに胸が熱くなりました。大変ありがたいことです。現在は経過観察中ですが、ほぼ今まで通りの生活が可能となっています。

やす きかん ふく こ せつぎょくてき かつどう おこな
お休みをもらっている期間を含めしばらくのあいだは、子どもたちと積極的な活動を行うことができませんでした。1・2年生の合同遠足の引率、4・5年生の上郷宿泊体験学習への引率などができなかったことは残念でなりませんし、責任者としての働きができなかったことに対してお詫びいたします。

こんかい あらた けんこう たいせつ だいじ かん きちょう けいけん こ
今回のことは、改めて健康の大切さ、大事さを感じる貴重な経験となりました。そして、子どもたちが健康に、毎日当たり前のこととして登校してくることに素晴らしさを再確認しました。さらに、子どもたちの健康を支えている保護者の方々、また、登下校を見守っていただいているボランティアの方々、笑顔で子どもたちを迎えている教職員等々、多くの人たちが子どもたちを支えてくれていることに素晴らしさと、その方々の健康があってこそ子どもたちが健康でいられるという事実を改めて気づかされました。

けんこうだいいち けんこう せいかつ かんしや
「健康第一！」健康に生活できることに感謝し、これからも元気な子どもたちとともに、
げんき こ
がっこうせいかつ おく
学校生活を送っていきます。

